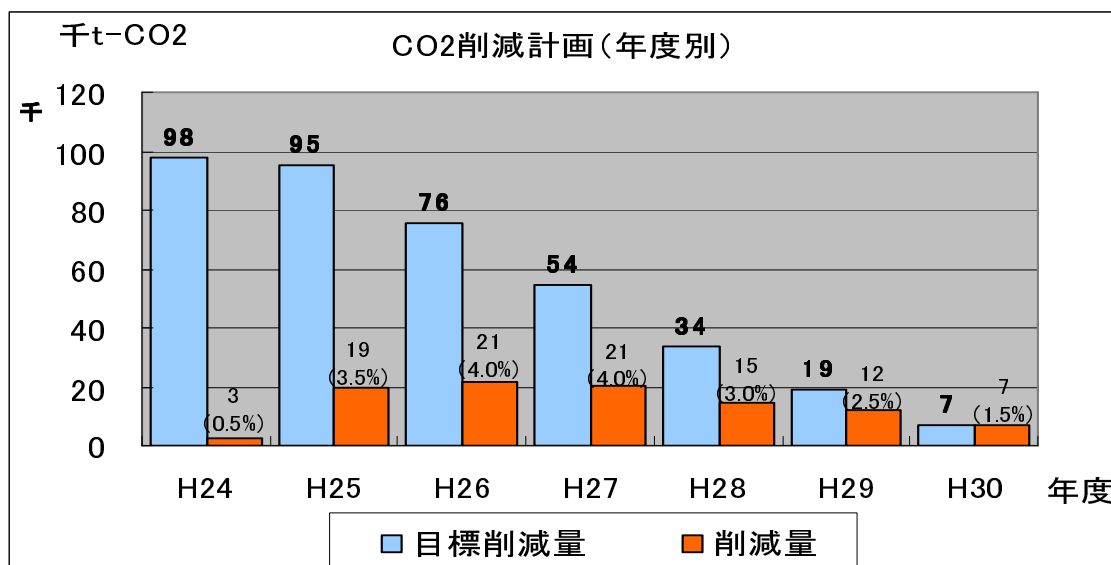


平成 25 年度 削減目標および組み内容

1. 削減目標

- 削減目標は約 19,000t-CO₂

H24 年度実績で目標値より 16,000t-CO₂ 多く削減されていますが、次年度以降の目標値を軽減させるため、H25 年度では当初計画した目標値とします。



2. 部門別削減量(目標値)

伊那市地球温暖化対策実行計画において部門毎の CO₂ 削減量を予測しており、これを基に H25 年度削減量を算出。【表 1、表 2】

表 1 伊那市の目標年における温室効果ガス削減量(予測値)の試算結果

部門	削減量算定の考え方	削減量(概算値) 単位: t-CO ₂	割合
産業・ 民生業務部門	・各事業所が取り組む省エネ活動や機器・設備の導入による削減量について、アンケート調査結果等を参考に、削減量を算定。 ・長野県の地球温暖化対策条例及びエネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)の改正により、大規模事業所と中小規模の事業所が実施する削減行動について、削減量を算定。	42,000	45.2%
民生家庭部門	・各世帯が取り組む省エネ活動や機器・設備の導入、トップランナー機器への買い替え等による削減量について、アンケート調査結果等を参考に、削減量を算定。	16,000	17.2%
運輸部門	・各世帯・事業者が取り組むエコドライブやエコカーの導入・買い替え等による削減量について、アンケート調査結果等を参考に、削減量を算定。	18,000	19.4%
廃棄物部門	・「上伊那広域連合一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」の削減目標値を参考に、削減量を算定。	2,000	2.2%
森林吸収 (木質バイオマスの利用)	・伊那市の森林整備実績及び森林整備計画等を参考に、吸収量及び木質バイオマス利用による削減量を算定。	15,000	16.1%
合計		93,000	

表 2 H25 年度 部門別削減目標

部門	H25 年度削減目標値	割合
H25 年度削減目標値	19,000 t-CO ₂	
産業・民生業務部門	約 8,600t-CO ₂	45.2%
民生家庭部門	約 3,300t-CO ₂	17.2%
運輸部門	約 3,700t-CO ₂	19.4%
廃棄物部門	約 400 t-CO ₂	2.2%
森林吸収	約 3,000t-CO ₂	16.1%

3. 取組内容

1) 産業・民生業務部門

◇省エネ・節電活動 ◇エコドライブ・エコ通勤 ◇ごみの排出量削減 ◇再生可能エネルギー機器等の導入 ◇省エネ機器への買い替え ◇エコカーの導入

- ・長野県中小企業融資制度等を利用しクリーンエネルギーの活用、省エネルギー対策を実施
- ・省エネルギー診断の普及

2) 民生家庭部門

- ◇住宅用太陽熱利用システム設置補助金・・・CO2削減量 約33t-CO2
年間CO2削減量・・・1,103 kg-CO2/1世帯
(集熱器枚数3枚、蓄熱槽容量300ℓ、世帯人数3人とした場合)
設置予定件数30件
- ◇グリーンカーテンの実施・・・CO2削減量 約78t-CO2
約26,700世帯の内2% (534世帯) が実施
エアコン1時間あたりの電力使用量403W
試用期間4か月 (6月～9月)
使用時間3時間短縮した場合
- ◇家庭でのエコ対策・・・CO2削減量 約3,000t-CO2
夏期・冬期の省エネ・節電対策の実施 (年間削減量564 kg-CO2)
ライトダウンキャンペーンの実施
約26,700世帯の内20% (5,300世帯) が実施
- ◇クール・ウォームシェアスポットの利用促進・・・CO2削減量 約80t-CO2
約26,700世帯の内10% (2,670世帯) が年5回利用
一般家庭の電力使用量15kWh/1日 スポット利用により1日電力使用量の40%削減
- ◇太陽光発電システムの設置・・・CO2削減量 約300t-CO2
年間削減量757 kg-CO2
新たに400世帯が設置すると仮定
- ◇「エネルギーの見える化」の普及促進
- ◇省エネ節電講習会の実施
- ◇ファミリーエコツアーの実施
- ◇子どもエコツアーの実施

3) 運輸部門

- ◇アイドリング・ストップ運動・・・CO2削減量 約23t-CO2
伊那市の乗用車保有台数24,000台の内20% (4,800台) が実施
ガソリン乗用車 5分間当たり0.04 kg-CO2
12月～3月の4か月実施
- ◇エコドライブ運動の実施・・・CO2削減量 約1,200t-CO2
伊那市の乗用車保有台数24,000台の内10%が実施
エコドライブ10のすすめの削減効果498 kg-CO2
- ◇ステップアップエコ通勤推進運動の実施・・・CO2削減量 約66t-CO2
乗用車保有台数24,000台の内20%が月に10日実施。
乗用車の燃費10km/ℓ 通勤距離往復10km未満が保有台数の5%と仮定
- ◇エコカーへの買い替え・・・CO2削減量 約2,400t-CO2
年間削減量860 kg-CO2
自動車保有台数55,000台 (軽自動車含む) の内5%が買い替えたと仮定

4) 廃棄物部門

- ◇ 生ごみ処理容器等購入補助・・・CO2削減量 約1,300t-CO2
生ごみ処理容器等購入補助の実施 4,128件 (H6～H24実績)
内、電動バイオ式処理機を3,000台と仮定
生ごみを焼却した場合のCO2排出量 約600kg-CO2
電動バイオ式処理機のCO2排出量 161kg-CO2
- ◇ 「レジ袋削減県民スクラム運動」の実施

5) 森林吸収

- ◇ 森林整備対策・・・CO2削減量 約3,000t-CO2
森林整備計画や木質バイオマス利用などによる